

教職課程 実習編

全3巻

監修●千葉大学教授 多湖 輝

■時間:各巻 約32分

1 幼稚園教諭への道

〈指導〉 千葉大学附属幼稚園 石黒一郎
富田陽子

●カラー

幼児期は、一生を通じて、成長発達が最も著しい時期である。幼稚園の教育実習は、幼稚園での幼児の全生活にわたって行われるものであり、幼児を対象とするだけに技術的にもむずかしく、身体的にも骨がおれるものである。

本作品では、2年間にわたる幼稚園の教育実習のひとつのパターン（5歳児学級～3歳児学級）を通して、年齢的な違いによる幼児の姿の差異、特色やそれに伴う指導の内容や方法の違いなどを描き、実習のポイントを的確におさえる。また、実習生と幼児との対決を通して、幼稚園の教育指導の問題点を具体的に提示し大学での学問的・論理的究明と関連づけて考察する。

2 小学校教諭への道

〈指導〉 千葉大学附属小学校 多湖 輝
飯田 稔

●カラー

〔1981年教育映画祭優秀作品賞〕

小学校という教育の現場には、素質や個性や環境などが異なった人間としての生きた児童がいる。このような教育の現場に飛び込み、教育実習を行うことによって教師と児童間との関係や、児童の反応のバラエティなどを理解することができる。

本作品では、小学校における実習期間中の様々なケースを通して、ひとりの実習生の変化・その内面的な心の軌跡を追いながら、実習のポイントを的確におさえる。また、実習生の配属学年である4年児童を中心に、低・中・高学年児童の実態や心身の発達を具体的にとらえる。

3 中学校教諭への道

〈指導〉 筑波大学附属中学校
筑波大学教育実習映画制作委員会

●カラー

教わる立場から教える立場へ——中学校の教育実習では、教材研究の占める比重が一段と大きくなる。教材の価値を十分に見きわめ生徒の多様な思考を把握し、更にそれらを方向づけていく手立てを工夫することが要求されるのである。このような専門教科の学習の他に、クラブ活動、ホームルームの指導や個人的集団的な生活指導に意欲的に取り組むことはもちろんのこと、非常に多面的な教師の職務の遂行を実践的に学習したり、生徒の中に飛び込んで、彼らとの接触の中でより深い「生徒理解」を持つように心がけることが大切である。

本作品では、これらの視点に立って、中学校における教育実習のひとつのあり方を提示し、実習のポイントを的確におさえる。また、中等教育の問題点を具体的に描き、教育に関する理論、指導法や技術、教科に対する知識などを関連づけて考察する。

・お問合せ・お申込みは

(映) 有限会社 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp